



妙典保育園

風間 桃子さん(29歳)

保育歴: 7年 出身地: 千葉県



Q1. 市川市で保育士になってよかったと感じた瞬間や、職場環境について教えてください。

江戸川や大きな公園が保育園の近くにあるので、自然環境がとても良く植物や虫に触れ合える場所があります。職場の職員同士の関係も良く、保育をする中で困ったり悩んだ時に、何でも相談でき、日々の生活の中で、子ども達の成長が感じられて、やりがいのある職場です。

Q2. これまでの経験を通して、自分の目指す理想の保育士像を教えてください。

保育士になろうとしていた時から「子どもの想いや気持ちに寄り添える保育士になりたい」と思ってきました。今も思いは同じです。そして、子どもを真ん中に、大人も一緒に成長でき、保護者と一緒に成長を喜び合える保育士になりたいです。

Q3. いちかわ手当は保育士の仕事のワークライフバランスにどのようにかかわっていますか。

月々の給与が上がって、休みの日には自分の好きなことや、出掛ける事ができるので、ストレス発散、リフレッシュができて、仕事のやる気に繋がっています。又、収入が安定しているので、長く働き続ける事ができています。

民間保育施設の 保育士インタビュー

市川市で保育士として働くことの魅力を先輩保育士に伺いました。

SPECIAL
INTERVIEW
★ ★ ★ ★

市川の手当や補助
についてはこちら！



愛泉保育園

大野 美涼さん(23歳)

保育歴: 1年 出身地: 神奈川県

Q1. 市川市を職場として選ぶ上でよかったところを教えてください。

就職をするにあたって、一人暮らしを始めることを考えていましたが、家賃や生活費がかかる中、貯金をする事は難しいと悩んでいたところ、市川市は家賃補助の制度があることを、市川に就職を決めた友人から教えてもらい、就職を決めました。都心へのアクセスが大変良いところも決め手となりました。

Q2. 先輩保育士からかけてもらった言葉や、働く中で嬉しかった言葉、心にしみた言葉等がありますか？

子どもとの関係を築いていくのは簡単ではないと感じていた時期に、「気持ちを受け止めて、聞いてあげたらどうか」と先輩からアドバイスを頂き、意識しながら過ごしてみたところ、少しずつ子どもに受け入れてもらえるようになり、良い愛着関係を築けるようになってきたように感じました。担当制保育の中で子どもと丁寧に関われる余裕があるからこそなのだと実感しました。

Q3. 最大10万円の新生活準備資金の補助制度を活用されていますが、どのような形で役立ちましたか。

新生活が始まる時は金銭的に厳しいので、最低限の家具や家電を揃える事ができたのはとても有難かったです。精神的な面でもサポートして頂いた様に感じ、社会人としての気持ちも引き締まったように感じました。